

講義コード		科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	オンガクコミュニケーション	(フリガナ)	コネガワ マドカ
授業科目名	音楽コミュニケーション	担当教員名	古根川 円
英文授業科目名	Music Communication		
基準年次(開講期)	4年生(前期)	履修形態	選択必修
曜日/時限/講義室	木曜日/3時限/音楽演習室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心、実践
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	リトミック、音楽ゲーム、手遊び、わらべうた、コミュニケーション、プログラム立案		
授業概要・目的	音楽を通じてコミュニケーションを図る方法を知り、対象者に合わせたプログラム立案、パフォーマンスができることを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	①音楽を使ったコミュニケーションの方法を説明できる ②音楽を使うことで人に与えると予測できる有効性を説明できる ③実践者として効果的なパフォーマンスを行うことができる		
授業計画			
第1回	オリエンテーション 授業の進め方		
第2回	リトミックについて① リトミックの概要を知る		
第3回	リトミックについて② リズムと身体活動		
第4回	リトミックについて③ リトミック・ゲーム		
第5回	手遊び歌① 発達段階、季節に合う手遊び		
第6回	手遊び② 手袋シアター作成		
第7回	手遊び③ 手袋シアター発表と討議		
第8回	音楽と身体① ボディパーカッション		
第9回	音楽と身体② プラスチックアニメ		
第10回	音楽と身体③ プラスチックアニメ発表と討議		
第11回	わらべうた① わらべうたの概要を知る		
第12回	わらべうた② わらべうたで遊ぼう		
第13回	わらべうた③ わらべうた+創作コンサート		
第14回	音楽コミュニケーション企画① 対象年齢に合うコンサートの計画		
第15回	音楽コミュニケーション企画② まとめ ミニコンサート開催		
教科書・参考書等	適宜配布資料を用意する		
授業で使用する 機器等	ビデオ、プロジェクター、楽器類		
予習・復習への アドバイス	グループワークをしますので、担当箇所を責任をもって練習すること		
履修上の注意・ 受講条件等	将来人と関わる職を希望している者、音楽でのコミュニケーションに興味がある者		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価を行う 1、成果発表(50/100) 2、レポート(20/100) 3、授業への関心・意欲・態度(30/100)		
メッセージ	将来、保育現場、高齢者施設など人に関する職に就きたい人は実践経験を積める良い機会です 他者との協働を意識し、責任ある態度で臨んでください。		
オフィス・アワー	火曜日2時限目		
その他			